

# S-BIG BLOCK

---



---

自然の岩肌がもつ美しさ  
力強さをモチーフとした  
現代感覚のデザイン大型ブロック

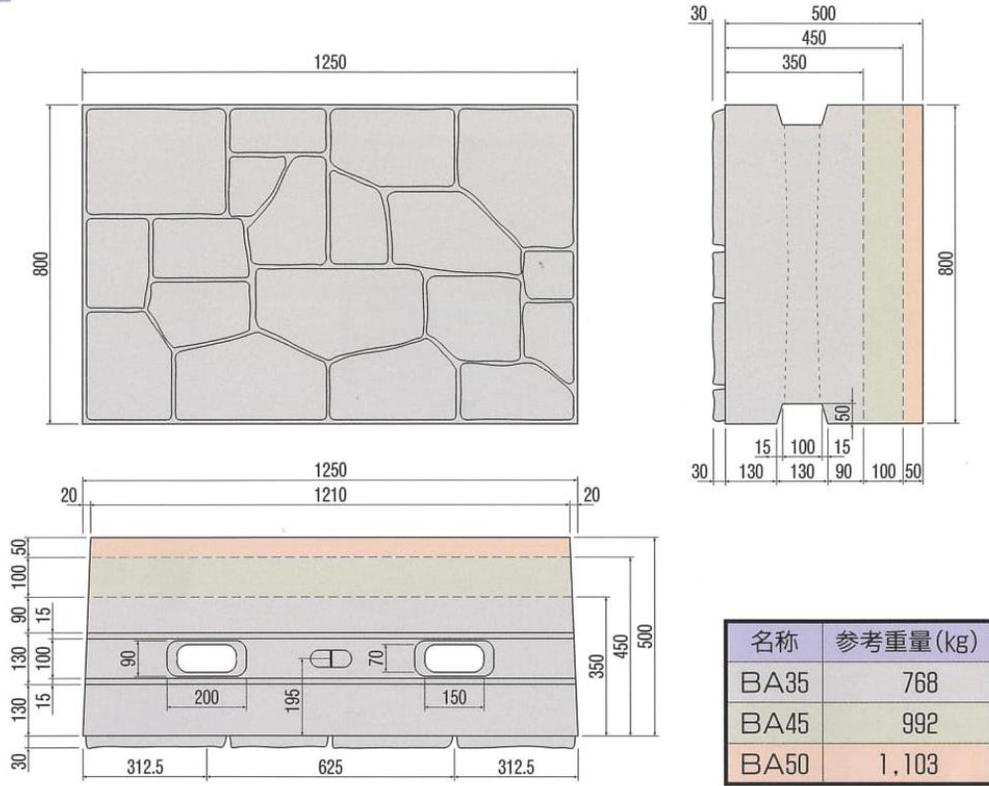


関東土建株式会社

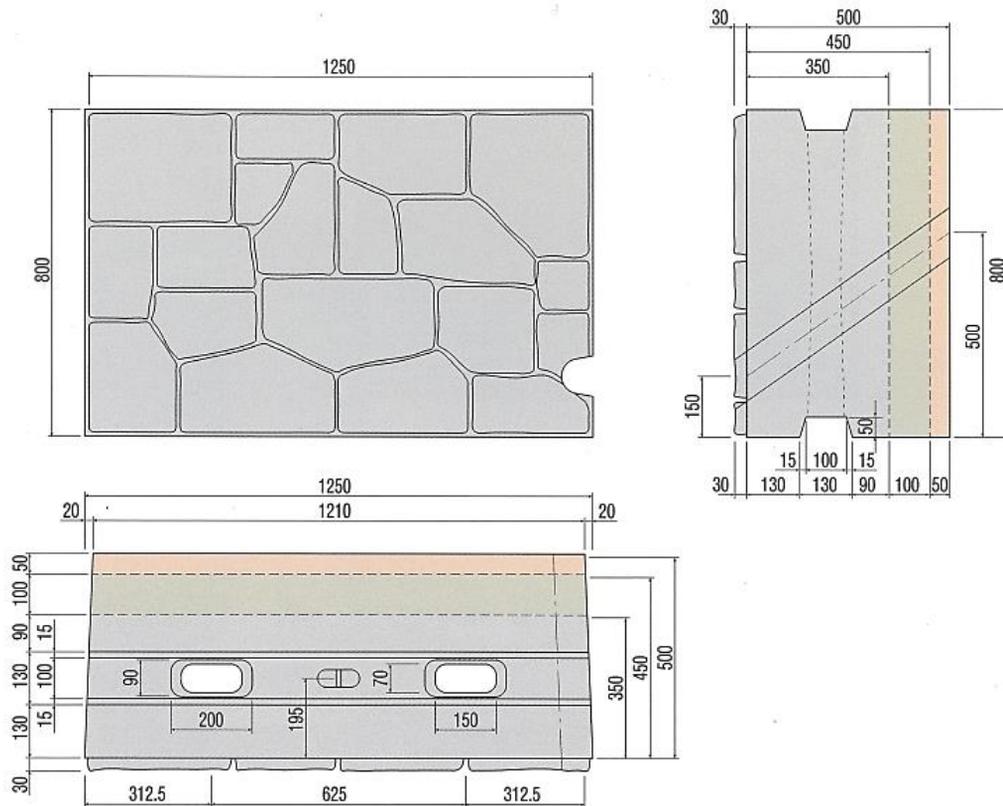
# KANTO DOKEN PRODUCTS



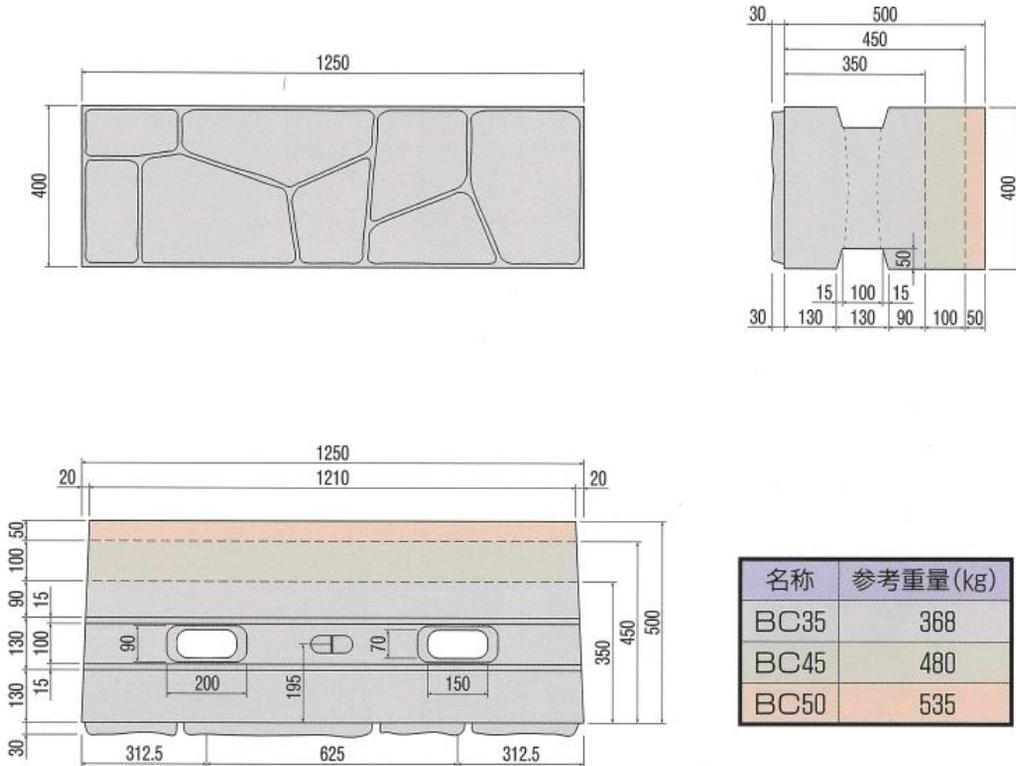
# BA-35.45.50



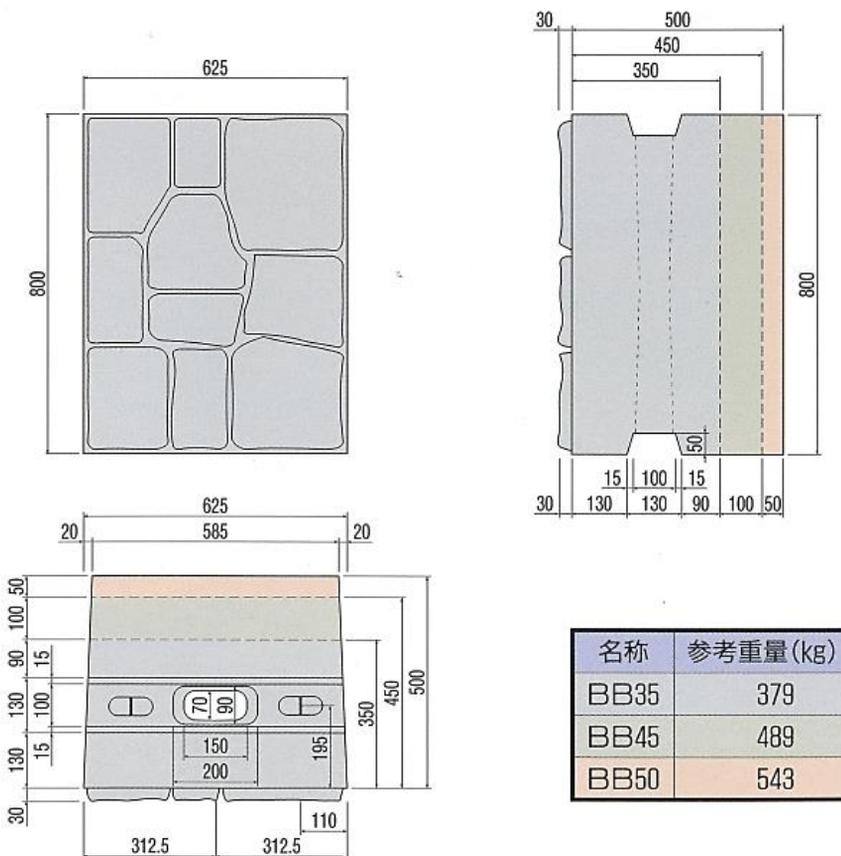
# BA-35.45.50 (水抜き用)



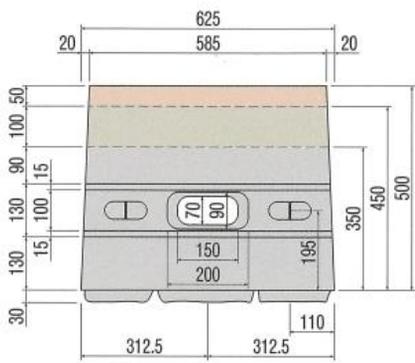
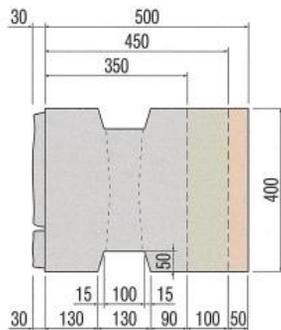
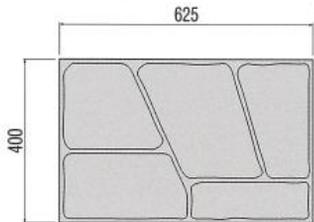
# BC-35.45.50



# BB-35.45.50



**BD-35.45.50**



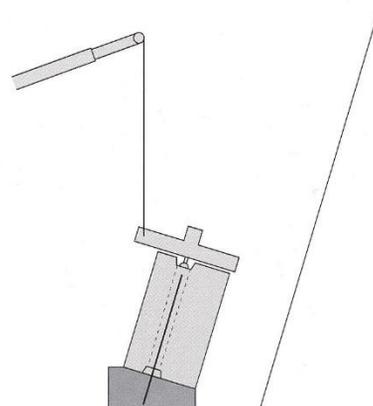
| 名称   | 参考重量(kg) |
|------|----------|
| BD35 | 182      |
| BD45 | 236      |
| BD50 | 263      |



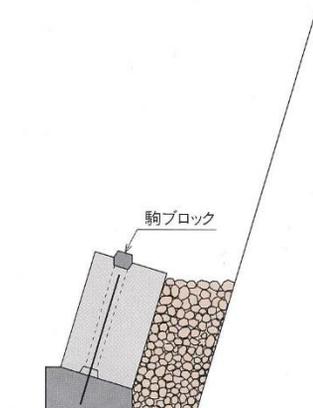
## S-BIG施工要領



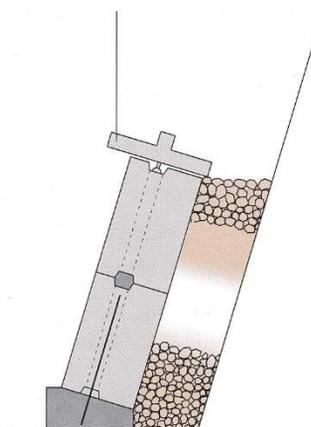
①基礎コンクリート打設時に、ブロック勾配に合わせて連結鉄筋D22(L=1000mm)を625mmピッチで配置し、同時打設する。(a、bの寸法はアンカー筋位置図にて御確かめ下さい。)



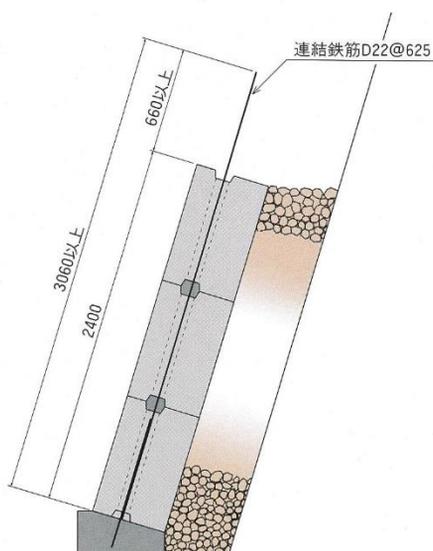
②ブロックに吊り金具をセットし、クレーンにて法勾配に合わせて吊り上げ、丁張に合致させる。所定勾配の確保が基礎施工で不十分な場合は、ライナープレート(厚さ 1~2mm)により、調整を行う。



③裏込め材である碎石・栗石等は、1段ごとに充分締め固めて積み上げる。



④1段目が完了したら、1段目のブロックの溝中央に駒ブロックを置き、2段目を積み上げる。



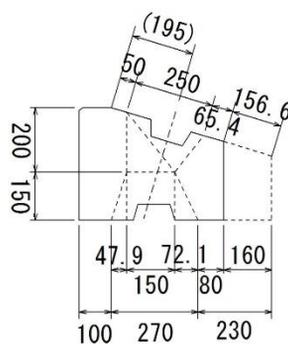
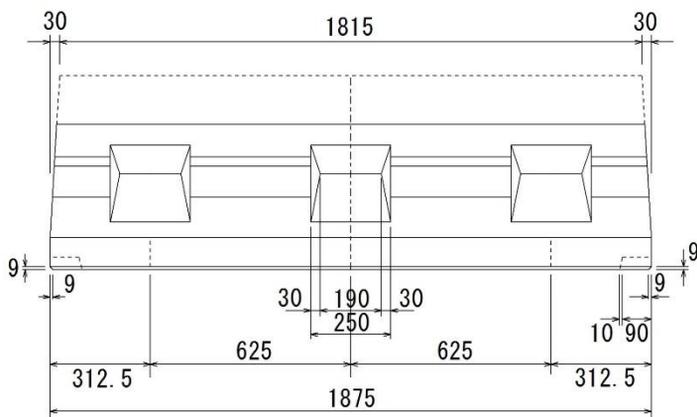
⑤3段積み上げ後、連結鉄筋を挿入する。鉄筋の長さは、L=3,060mm以上(800mm×3段+22mm×30倍)を使用して下さい。(重ね合わせ長さは、660mm以上とする。)その後、間詰コンクリート打設を行い、パイプリーダー等で十分締め固める。

KANTODOKEN ORIGINAL  
— ブロック基礎 —

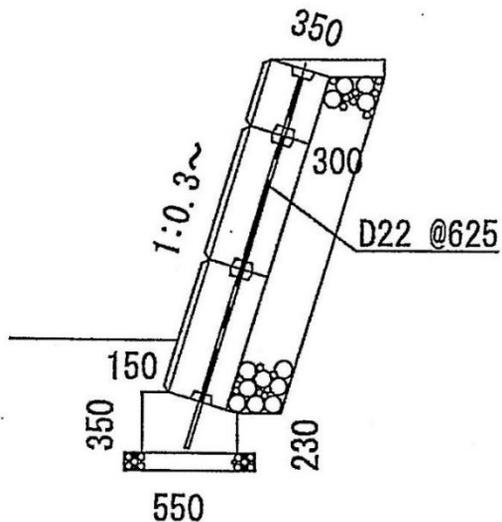


大型ブロック基礎 (法積用)

長さ L=1.875m



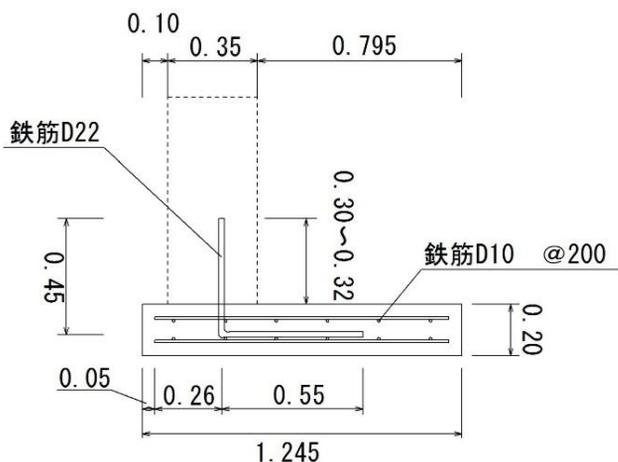
BA-35 参考応用施工図 (断面図)



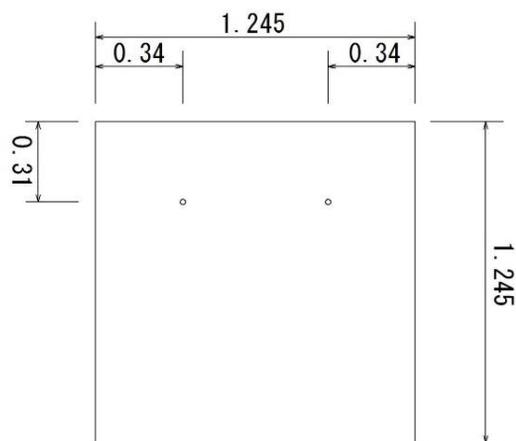


大型ブロック基礎 (直積用)

長さ L=1.245 m



断面図 S=1/20



平面図 S=1/20



BA-35 参考応用施工図 (断面図)

